

エコネットあじょう 令和6年度 事業報告

美化部会

	第2次安城市環境基本計画	事業名/事業内容	ねらい	事業実施による効果	時期	定員	参加費	予算	内訳	広報掲載月	実施日	開催場所	参加者		参加者年齢構成					満足度	SDGs	
													目標	実績	20歳未満	20~40未満	40~60未満	60歳以上				
1	(2)自然・都市共生に関すること イ、樹木・草花を生み出す (4)地球温暖化対策に関すること ア、省エネルギーに取り組む	ガーデニング・グリーンカーテンコンテスト	募集 選考会 表彰式 展示	市民のグリーンカーテンでの省エネと花への意識や関心を高める	花壇作り・グリーンカーテンへの関心が高まるとともに、よりよい花壇が増え、市民の花と省エネの街づくりへの意識が高まる	4/1~8/31 11月7日 11月25日 11/24~11/30	一般市民 各家庭1枚 100件	無料	40,000円	賞品	4月号	4/1~8/31		100	84	0	7	23	54	100	11.15	
										賞状		11月7日	交流センター									
										他	10月	11月25日	アンフォーレ	30	27	0	2	5	20	100		
												11/24~11/30	アンフォーレ	100	140	0	20	20	100	100		
2	(2)自然・都市共生に関すること イ、樹木・草花を生み出す	市内オープンガーデンの見学・研修	庭の作り方について、座学だけでなく実際に見て興味を持ち知識を習得し	市内のオープンガーデンを見学することにより、花の育て方・庭の作り方・見せ方を直接学び、より良い花壇を増やせることができる。	5月11日	18歳以上 20名	500円	25,000円	マイクロボス、ガソリン 謝礼	4月	5月11日	花遊庭 豊田二軒のお宅	20	26	0	0	2	24	100	11.15		
3	(2)自然・都市共生に関すること イ、樹木・草花を生み出す (4)地球温暖化対策に関すること エ、カーボンニュートラル	グリーンカーテンで電気の節約をしよう	緑化活動、ガーデニング活動に生かせる知識や技術を学ぶ	育て方を学び、興味関心をもってもらい、花や緑を増やすことができる。	6月1日	18歳以上 10名	200円	25,000円	会場費	5月	6月1日	交流センター	20	20	0	1	2	17	100	4.11		
									謝礼													
4	(2)自然・都市共生に関すること イ、樹木・草花を生み出す	あじさい剪定と挿し木体験	地域の住民への参加も勧め、地域での緑化活動への意識付けも行う	挿し木・剪定を学び、興味関心をもってもらい、花や緑を増やしてもらう	6月15日	18歳以上 20名	無料	8,000円	謝礼	6月	6月15日	水の駅	20	28	1	4	11	12	100	4.15		
									教材費、モニター他													
5	(2)自然・都市共生に関すること イ、樹木・草花を生み出す (4)地球温暖化対策に関すること エ、カーボンニュートラル	庭の樹木等の管理について、教えてもらう(実技を含む)	庭の作り方等について、座学だけでなく実際に見て興味を持ち知識を習得してもらう	挿し木や剪定等育て方を学び、興味関心をもってもらい、花や緑を増やすことができる。	10月17日	18歳以上 10名	無料	20,000円	手土産・交通費	9月	10月17日	交流センター	10	20	0	0	2	18	100	11.15		
6	(2)自然・都市共生に関すること イ、樹木・草花を生み出す	花植え体験学習	花を愛する市民を育てる	花の苗を植える体験を通じて、植え方、育て方の知識の向上により自宅でも花を育てるようになる	12月9日	市民・園児~大人まで	無料	50,000円	球根、土代	/	12月9日	東端保育園	10	64	58	4	1	1	100	4.15		
					12月5日						12月5日	明和小学校	10	12	8	3	0	1	100			
					12月20日						12月20日	作野保育園	10	50	30	0	3	17	100			
					12月13日						12月13日	四季の道	10	45	30	3	0	12	100			
					12月13日						12月13日	明洋中学校	10	13	10	1	2	0	100			
合計								168,000円														

自然部会

	第二次安城市環境基本計画	事業名	ねらい	事業実施における効果	時期	定員	参加費	予算	内訳	広報掲載月	実施日	開催場所	参加者		参加者年齢構成					満足度	SDGs
													目標	実績	20歳未満	20~40未満	40~60未満	60歳以上			
1	(1)生活環境保全に関すること イ、水環境を良くする (4)地球温暖化対策に関すること エ、カーボンニュートラル	矢作川水源の森観察会	樹木とCO2削減・矢作川水源の森散策を通して、水の循環、水資源の大切さを学び、保全の必要性を知る。	参加者が根羽村を認識でき、水循環を理解し、明治用水をはじめ、水資源の重要性についての意識を向上させる。	5月12日	20名	1000円	60,000円	バス、ドライバ	4月	5月12日	矢作川水源	20	16	5	4	4	3	100	4.14.15	
									保険 講師料												
2	(1)生活環境保全に関すること ア、きれいな空気を保つ (2)自然・都市共生に関すること イ、樹木・草花を生み出す	樹木の観察会とツリーライミング	樹木によるCO2削減や地震等の自然災害を防ぐことへの役割について学んだり、木登り体験を通して楽しく触れたりしながら樹木及び森の大切さを学ぶ。	参加者が樹木及び自然の森の大切さを学び、将来にわたって森を守り、さらに樹木・森を増やそうと実践する。	6月16日	4歳以上の親子 10組	1000円	20,000円	講師料	6月	6月16日	秋葉公園	20	10	4	0	3	3	100	4.15	
									雑費												
3	(1)生活環境保全に関すること ア、農地水辺地を守る (4)地球温暖化対策に関すること エ、カーボンニュートラル	環境講座「カーボンニュートラルについて考える」	「矢作川水源の森」を保全することが、水資源の確保やCO2削減に貢献していることを学ぶ	「矢作川水源の森」を保全することの大切さやそのねらいを市民に啓蒙することができている	7月14日	18歳以上 20名	無料	20,000円	講師料	7月	7月14日	北部公民館	20	6	0	0	1	5	100	4.12.14	
									文具 雑費												
4	(1)生活環境保全に関すること イ、水環境を良くする (2)自然・都市共生に関すること イ、樹木・草花を生み出す	矢作川水源の森どんぐり拾いと植樹	水資源の重要性について、どんぐりを植え、広葉樹の苗を育てることを通じて学ぶ。	矢作川の水源が根羽村やその周辺にあることを知る。水源の保全のために広葉樹の植樹が必要であることを知る。	10月6日	10組	1000円	40,000円		9月	10月6日	根羽村水源の森	10	15	5	2	4	4	100	4.14.15	
5	(1)生活環境保全に関すること イ、水環境を良くする (4)地球温暖化対策に関すること エ、カーボンニュートラル	矢作川水源の森懇談会	水資源の重要性について、どんぐりを植え、広葉樹の苗を育てることを通じて学ぶ。	矢作川の水源が根羽村やその周辺にあることを知る。水源の保全のために広葉樹の植樹が必要であることを知る。	3月9日	20名	無料	40,000円	交通費	2月	3月9日	交流センター	20	13	0	1	3	9	100	4.14.15	
									材料費 雑費												
合計								180,000円													

くらし部会

第二次安城市環境基本計画	事業名/事業内容	ねらい	事業実施による効果	時期	定員	参加費	予算	内訳	広報掲載月	実施日	開催場所	参加者		参加者年齢構成				満足度	SDGs	
												目標	実績	20歳未満	20~40未満	40~60未満	60歳以上			
(2) 自然・都市共生に関すること ア、農地・水辺を守る	田んぼの学校	どろんこ・草取り 田植え 生き物観察 生き物観察 稲刈り 収穫祭	冬水田んぼで無農薬による稲作をすることにより生き物を保全することができる。	一年間水を張り、無農薬で稲作をすることで生物の多様性が復活することを体感する。	6月8日	50	無料	88,000円		5月	6月8日	赤松町西下	50	36	19	7	4	6	100	15
					6月15日	50			苗代	6月	6月15日			53	20	16	13	4	100	
					7月20日	50			バス代	7月	7月20日			36	14	12	6	4	100	
					8月24日	40			くわ代	8月	8月24日			30	15	10	0	5	100	
					10月12日	100			謝礼	10月	10月12日			26	10	10	2	4	100	
					11月16日	100			炭代	11月	11月16日			42	23	12	3	4	100	
(4) 地球温暖化対策に関すること エ、カーボンニュートラル	樹木のCO2吸収調査	福津農園 公園の樹木調査	樹木はCO2吸収源であることを知る	樹木を大切にすることでカーボンニュートラルに貢献できる。	8月10日	15	500円	22,000円	バス代	7月	8月10日	市内学校公園	20	14	3	2	4	5	100	13
					10月6日	10	無料			9月	10月6日		10	5	1	0	1	3	100	
(4) 地球温暖化対策に関すること エ、カーボンニュートラル	自然栽培を実践的に学ぼう	夏野菜の植え付け 里芋、ショウガ定植、サツマイモ苗差し 黒大豆播種、支柱立て 草取り、草マルチ 大根播種、秋じゃが定植 サツマイモ収穫、枝豆収穫 里芋、ショウガ、ジャガイモ収穫	CO2削減を自分たちでできる方法を見つける。もみ殻燐炭は毎回作る。	一人ひとりが自分でできるCO2削減の実践に取組み、カーボンニュートラルに貢献する。	5月27日	10	1800円(7回分)	37,000円	苗代	5月	5月27日	木戸町平地	10	12	0	0	2	10	100	13, 14
					6月24日	10			講師料		6月24日		10	12	0	0	2	10	100	
					7月22日	10			道具		7月22日		10	10	0	0	2	8	100	
					8月5日	10			他		8月5日		10	12	0	0	2	10	100	
					9月2日	10					9月2日		10	12	0	0	2	10	100	
					10月21日	10					10月21日		10	11	0	0	2	9	100	
					11月25日	10					11月25日		10	12	0	0	2	10	100	
	(3) 資源循環に関すること ア、ごみの発生を抑制すること イ、リサイクルを推進すること	エコクッキング 交流会	生ごみを出さない調理 交流会				100円 無料		謝礼 他	7月 9月	7月13日 9月28日	交流センター	15 6	5 6	0 0	1 0	1 3	3 3	100 100	
	(1) 生活環境保全に関すること イ、水環境をよくする	廃食用油砕づくり	菜種油の廃油を利用し、環境に優しい石鹼を作る	自然にやさしい石鹼を作ったり、使って、環境保全を進める。	自然にやさしい石鹼を使い、水環境を改善できる。	6月22日	10	100円	3,000円	会場費	6月	6月22日	交流センター	10	10	1	2	4	3	100
2月8日						10	100円	消耗品		1月	2月8日	4		0	0	1	3	100		
							合計	150,000円												

アクションプラン

第二次安城市環境基本計画	事業名	ねらい	事業実施による効果	時期	定員	参加費	予算	内訳	広報掲載月	実施日	開催場所	参加者		参加者年齢構成				満足度	SDGs
												目標	実績	20歳未満	20~40未満	40~60未満	60歳以上		
(1) 生活環境保全に関すること イ、水環境を良くする	根羽村水源で川遊び	水を通じた交流の歴史を踏まえ、根羽村との交流を深め、水源の森を守ることの大切さを知る	水源の源流体験を通して水資源の重要性を学ぶことができる	7月27日	15	1500	100,000円	会場費	7月	7月27日	根羽村	20	19	7	4	4	4	100	15
								謝礼											
								大型バス											
(1) 生活環境保全に関すること イ、水環境を良くする (2) 自然・都市共生に関すること ア、農地、水辺を守る	絵本作家阿部夏丸さんの川遊び	水辺を安全できれいな場所にして、遊び方を教えることで水を綺麗に保つ心を醸成する	水辺の生き物の観察を通して、自然環境を守ることの大切さを学ぶことができる	6月30日	50	無料	70,000円	謝礼	6月	6月30日	半場川支流(新田川)	50	63	26	10	7	20	100	4, 11, 15
								雑費											
(4) 地球温暖化対策に関すること エ、カーボンニュートラル	環境講演会 CO2削減等の環境問題への提言	カーボンフットプリントやSDGsに興味・関心をもたせる	CO2削減の具体的な手立てを知り、実践することができる	11月2日	100	無料	50,000円	講師料	10月	11月2日	昭林公民館	100	120	0	2	46	72	100	13, 15
								会場費											
								雑費											
							合計	220,000円											